

埼玉経済

情報をお寄せください
 企業、団体、商店街などの話題や
 催し情報を随時受け付けています。
 F A X(048-862-3496)、電話(048-8
 62-3270)。郵送先は、〒330-9090、
 さいたま市浦和区岸町6-12-11、埼玉
 新聞社産経部。掲載無料。

◆埼玉新聞ホームページ◆
<http://www.saitama-np.co.jp>

◆購読の申し込みは◆
 フリーダイヤル 0120-633-888

外国人、資格取得、永住、在特、帰化
 民法組合、医療法人、学校法人
 産廃等許認可

行政書士法人 青藍会 近藤事務所
 さいたま市浦和区高砂3-7-4
 ☎048-825-2551

■コーヒーとミルクの飲料
 三国コカ・コーラボリン
 グ(桶川市)は10日から、深
 煎りの香ばしいコーヒーとミ
 ルクをブレ
 ドしたコーヒ
 ー飲料「ジョ
 ージア マイ
 ルドコーヒ
 ー」を発売す
 る。20代から
 30代の若年層
 を中心に、飲
 みやすく適度



関東経産局

「新連携」28件認定

コア企業に県内2社

埼玉県内企業の新連携計画事業が動き出した。関東経済産業局は、四月に施行した中小企業新事業活動促進法に基づく異分野連携新事業分野開拓計画(新連携計画)について、これまでに二十八件を認定した。このうち、埼玉県内の企業が事業連携の中核となるコア企業となっているのが二件。中小企業同士が技術・ノウハウを持ちよりの高付加価値製品、サービスを提供するほか、新たな市場も創出する。

ジェイネット(越谷市) 置き開発・販売する。金融機関として支援す
 と後藤製作所(新座市) 高速画像処理技術を持
 三洋マシン(春日部市) つジェイネットが設計
 など五社は九月二十九日 開発し、後藤製作所など
 に認定を受けた。ジェイ 市)は、美水石蝕蝕を提
 ネットがコア企業とな 供する企業など二社と連
 り、オンマシンタイプの は、埼玉のそな銀行(さ 携し、自社のフィルタ
 超微細加工ツール測定装 いたま市浦和区)が支援 技術を使い新たな浄化シ

システムを開発・販売する。
 今年度末の商品化を予

定。初年度七千万円の売
 り上げを目指す。タカハ
 シは、フィルターの交換
 が不要なエレメントレス
 フィルターを開発販売し
 ている。
 国の新連携支援は「事
 前の相談から計画認定、
 認定後の事業化まで支援
 する(関東経済産業局)。
 初期段階から計画実施、
 事業化のフォローアップ
 という継続的支援が特徴
 だ。
 関東経済産業局は今後
 も、現在ある百件を超す
 認定候補案件のなかか
 ら、専門家の評価を受け
 てより事業性の高いビジ
 ネスプランを認定してい
 きたいとしている。全国
 では、百一件が認定。